

## 1チップDLP® RGBレーザープロジェクター

PT-HTQ20J

2026年6月現在

2026年度 第3 四半期発売予定

## 「Rec.2020」の広色域に対応。卓越した色再現で 革新的な映像体験を届ける 20,000 lm<sup>\*1</sup> 4K<sup>\*2</sup> モデル



※ 投写レンズは別売です。

### ● 思わず息をのむ圧倒的な映像美

RGBレーザー光源を駆使した「VIVID PRIME™」技術の搭載により、当社プロジェクターで初めて「Rec.2020」の色域規格に対応。20,000 lm<sup>\*1</sup> の明るさと彩色豊かな映像でイマーシブ演出を新たな次元へと引き上げます。RGB レーザーに蛍光体ホイールを加えた独自設計で3チップDLP®に迫る色輝度を確保し、「Rec.709」コンテンツ投写時も滑らかな階調をキープ。レインボーノイズの低減で快適な視聴体験も実現します。2軸画素シフト技術「クワッドピクセルドライブ」が可能にする4K解像度<sup>\*2</sup>に加え、2K/240 Hz<sup>\*3</sup>の低遅延再生にも対応。6段階に進化した「グラデーションスモウザー」を用いれば、階調段差をより自然に表現できます。

### ● 3チップDLP®モデルに匹敵する優れた設置性

1チップDLP®モデルながら当社3チップDLP®モデル相当の高い柔軟性を確保。筐体はPT-RQ25Kシリーズと同等サイズを実現し、投写レンズや設置金具も他の3チップDLP®モデルと共用でお使いいただけます<sup>\*4</sup>。接続端子は12G/3G/HD-SDI対応のSDI入力端子に加え、Intel® SDM仕様の拡張スロットを搭載。メディアプロセッサボード「ET-SBFMP10」を含む多彩なオプションボード<sup>\*5</sup>を装着できます。映像演出プラットフォーム「Visual Software Suite<sup>\*6</sup>」を併用して複雑な設置調整を簡略化することも可能です。

### ● 過酷な使用環境にも耐える堅牢設計

卓越した冷却システムと防塵性に優れた光学ブロックを組み合わせ、フィルターレスによる低メンテナンスでの長期安定運用を実現。DMDを保護する「メカニカルシャッター」の搭載でレーザー照明等によるパネル破損も防ぎます。主要基板にはコーティングを施し、埃や湿気の影響を抑制。冗長設計を施した「マルチレーザードライブエンジン」、万一の信号不具合に対処する「バックアップ入力機能<sup>\*7</sup>」も実装し、失敗できない本番を力強く支えます。

PT-HTQ20J	
光出力	20,000 lm <sup>*1</sup> / 21,000 lm (センター) <sup>*8</sup>
解像度	4K (3840 x 2400 ドット) <sup>*2</sup>



<sup>\*1</sup> [映像モード]を[ダイナミック]、[光源電力]を[ノーマル]に設定時。工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。<sup>\*2</sup>クワッドピクセルドライブ: オン時の表示解像度。<sup>\*3</sup>表示フレームレートは、入力信号のフレームレートに依存します。<sup>\*4</sup>PT-RQ50KJ 専用の投写レンズおよび D75 系の投写レンズを除く(ただし ET-D75LE95 のみ対応しています)。<sup>\*5</sup>Intel® SDM 仕様のファンクションボードは別売です。Intel® SDM 仕様に対応した他社製品すべての動作を保証するものではありません。<sup>\*6</sup>映像演出プラットフォーム「Visual Software Suite」(Windows® 用)は会員制サポートシステム「PASS」より無償でダウンロードいただけます。一部機能のご利用にはメディアプロセッサ「ET-FMP50 シリーズ」および対応カメラ(いずれも別売)が必要です。<sup>\*7</sup>プライマリー/セカンダリー入力の組み合わせは固定です。プライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。<sup>\*8</sup>[ノーマル]モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。<sup>\*9</sup>別売の DIGITAL LINK 端子ボード TY-SB01DL が必要です。4K/60p 信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットは YPbPr 4:2:0 のみです。

業務用プロジェクターの最新情報はホームページで

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。



●設置写真はイメージです。●画像ははめ込み合成です。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

## 仕様(暫定)

機種	PT-HTQ20J	
プロジェクタータイプ	1チップDLP® RGBレーザープロジェクター	
DLP® チップ 素子サイズ	0.96型(アスペクト比16:10)	
表示方式	DLP® チップ1枚DLP®方式	
画素数	2,304,000画素(1920×1200ドット)	
光源	レーザーダイオード(赤色LD、緑色LD、青色LD)	
光出力*1*2	20,000lm <sup>3</sup> /21,000lm(センター)*4	
光出力半減時間*5	20,000時間(ノーマル)/24,000時間(ECO)	
解像度	4K(3840×2400ドット)(クラウドピクセルドライブ:オン時)	
コントラスト*3	25,000:1(全白/全黒)[ダイナミックコントラスト:「3」時]	
投写画面サイズ	70~1000型(お使いの投写レンズにより異なります)	
周辺照度比*3	90%以上	
レンズ	別売品(本機にはレンズを付属していません)	
レンズソフト(レンズマウンターの原点位置)	上下	±5%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)
	左右	±20%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)
台形ひずみ補正角度	垂直:±55%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります) 水平:±20%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)	
投写方式	フロント天つり/フロント床置き/リア天つり/リア床置き、水平/垂直(360°設置フリー)	
接続端子	HDMI™ 1/2入力端子	HDMI™ x2系統(Deep Color対応、HDCP 2.3対応、4K/60p信号入力対応)
	SDI入力端子	12G/3G/HD-SDI信号対応
	SERIAL入力端子	D-Sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠)
	MULTI PROJECTOR SYNC入力端子	BNC x 1系統、TTLハイインピーダンス
	MULTI PROJECTOR SYNC出力端子	BNC x 1系統、TTL出力:最大10mA
	リモート入力端子	M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用
	リモート出力端子	M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用
	LAN端子	RJ-45 x 1系統、ネットワーク接続用(10Base-T、100Base-TX、PLink™[Class 2]、Art-Net対応)
	USB/DC出力端子	USBコネクタ(タイプA) x 1系統、別売品ワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)接続用/USBメモリースティック接続用、給電用(DC 5V、最大2A)
	拡張スロット	SLOT x 1、Intel® SDM仕様ファンクションボード取り付け用
対応するインターネットプロトコルバージョン	IPv4、IPv6*	
使用電源	単相AC100~120V*7/単相AC200~240V、50/60Hz	
最大消費電力*8	AC100~120V:1,430W(1,440VA)、AC200~240V:1,450W(1,465VA)	
オンモード消費電力[運用モード]*8*9	ノーマル	AC100~120V:1,200W、AC200~240V:1,165W
	ECO	AC100~120V:990W、AC200~240V:950W
キャビネット	樹脂成型品、金属加工品	
騒音*3	42dB(ノーマル/ECO)	
外形寸法(横幅 x 高さ x 奥行き)	約590 x 220 x 600mm(脚部、突起部およびレンズを除く)	
質量*10	約38.7kg	
環境条件	使用周囲温度:0~45°C*11、使用周囲湿度:10~80%(非結露)	
対応ソフトウェア	複数台監視制御ソフトウェア(Windows®用)、Visual Software Suite(Windows®用)、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア(Windows®用)、Smart Projector Control(iOS/Android™用)	
LAN経由の制御機能	Crestron Connected™ V2、Crestron XiO Cloud™、Art-Net、AMX® DD、Extron® XTP*12、PLink™(Class 2)	

\*1ズームレンズET-D3LES250使用時の値です。値は投写レンズにより異なります。\*2[映像モード]を[ダイナミック]、[光源電力]を[ノーマル]に設定時。\*3工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。\*4「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。\*5[映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[3]に設定、IEC62087:2008ブロードキャストコンテンツ投写の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。\*6別売のワイヤレスモジュールAJ-WM50GTはIPv6に対応していません。\*7AC100Vで使用すると、光出力の最大値は18,000lm以下に制限されます。使用環境によっては光出力の最大値がさらに低下することがあります。\*8測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。\*9オンモード消費電力は環境条件、周囲温度25°C、標高700mの条件にて測定しています。\*10平均値です。各製品で異なる場合があります。\*11海拔1,400m以上~4,200m未満で使用する場合、本機の使用環境温度は0°C~40°Cになります。海拔4,200mは本機の性能を保障する高度の上限です。使用環境温度が次に示す値以上になると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔1,400m未満で使用の場合は35°C、海拔1,400m以上~2,700m未満で使用の場合は30°C、海拔2,700m以上~4,200m未満で使用の場合は25°C。ただし、別売品のワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)を本機に取り付けている場合は、海拔高度によらず、周囲温度が40°Cを超える場所で使用しないでください。\*12別売のDIGITAL LINK端子ボードTY-SB01DLを装着した場合のみ。

## オプション

- 固定焦点レンズ  
ET-D75LE95 / ET-D3LEU101\* / ET-D3LEW50\*  
\* レンズ自動判別機能を搭載しています。
- ズームレンズ  
ET-D3LEW201 / ET-D3LEW300 / ET-D3LEW600 /  
ET-D3LEW10 / ET-D3LES250\* / ET-D3LES20 /  
ET-D3LET30 / ET-D3LET40 / ET-D3LET80  
\* レンズ自動判別機能とステッピングモーターを搭載しています。  
\* 2026年度第1四半期発売予定。
- 魚眼レンズ  
ET-D3LEF70  
\* レンズ自動判別機能を搭載しています。
- レンズ固定アタッチメント  
ET-PLF10(ET-D3LEF70用) /  
ET-PLF20(ET-D3LEU101/D3LEW201用)  
\* 設置環境により必要な場合があります。
- 天つり金具  
ET-PKD520H(高天井用) / ET-PKD520S(低天井用)  
\* 天つり金具(高天井用)ET-PKD520H / 天つり金具(低天井用)  
ET-PKD520Sは、天つり金具(取付用ベース金具)ET-PKD521Bと  
組み合わせで使用してください。
- 天つり金具(取付用ベース金具)  
ET-PKD521B
- メディアプロセッサ(ET-FMP50シリーズ)  
ET-FMP50 / ET-FMP20 / ET-SBFMP10  
\* 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください:  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/  
projector/lineup/fmp50](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector/lineup/fmp50)
- ファンクションボード  
メディアプロセッサボード(ET-SBFMP10) /  
12G-SDI Optical 端子ボード(TY-SB01FB) /  
12G-SDI 端子ボード(TY-SB01QS) /  
DIGITAL LINK 端子ボード(TY-SB01DL) /  
ワイヤレスプレゼンテーションシステム受信ボード  
(TY-SB01WP)
- フィルターキット  
ET-EMF720DK  
\* フィルターキット(品番:ET-EMF720DK)は、次の条件下で  
ご使用ください。使用環境温度:0°C~35°C、使用高度:海拔  
1,400m未満、使用電源:AC200~240V。「プロジェクター  
セットアップ」メニュー「フィルター設定」→「フィルターモード」  
を[有効]に設定。
- フィルターパック  
ET-EMF720DP  
\* フィルターキット(品番:ET-EMF720DK)の取り付け方や  
フィルターの交換方法については、フィルターキットの取扱  
説明書をご覧ください。
- ワイヤレスモジュール  
AJ-WM50GT  
\* 設置環境温度:0~40°C。
- ワイヤレスプレゼンテーションシステム(PressIT)  
TY-WPS2(基本セット)  
\* 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください:  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/  
prodisplays/lineup/wps2](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/prodisplays/lineup/wps2)
- 高速追従プロジェクションマッピングシステム  
ET-SWR10  
\* 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください:  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_  
projector\\_lineup\\_swr10](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_projector_lineup_swr10)

## パナソニック プロジェクター&amp;ディスプレイ株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。DLP(Digital Light Processing)、DLPチップ、DLPメタリオンロコはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードドレス及びHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。インテル及びIntelロゴは、米国及びその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。PLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。IOSは、Ciscoの米国及びその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Windows®は米国及びその他の国における米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。「Panasonic」はパナソニックホールディングス株式会社の登録商標であり、パナソニックホールディングス株式会社からの許諾に基づき使用されています。MEVIX、SOLID SHINE、VIVID PRIME及びPressITは、パナソニックプロジェクター&ディスプレイ株式会社の、日本およびその他の国における商標または登録商標です。なお、各社の商標及び製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

## 業務用プロジェクターのホームページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

このカタログの記載内容は、2026年6月現在のものです。

PT-HTQ20JPRE2 Printed in Japan.